

国際シンポジウム
トヨタ財団国際助成報告

ダブルケアラー支援への提言

日本・韓国におけるダブルケアラー支援者実践者の 学び合いを通して

2017年2月28日（火）
於：コリアナホテル

プロジェクト代表者：NPO法人シャーロックホームズ 東 恵子

ダブルケア = 育児と介護の同時進行

- ・ 高齢化
- ・ 生活習慣病の増加
- ・ 若年認知症の増加
- ・ 晩婚化
- ・ 晩産化
- ・ 少子化



東アジア共通の新たな社会的リスク

なぜ日本と韓国の比較、協力が必要か

- 高齢化と少子化の急速な進行
- 労働市場の構造、家族構造と役割（介護と子育てのほとんどを女性が担っている）の類似
- 介護支援、子育て支援領域において、国際的にみても革新的な政策を近年施行
- 政策の進展にも関わらず、これまでの研究で、日本と韓国では他の東アジア諸国に比べて、ダブルケアラーの負担が高いことが判明。
- 子育て、介護支援においてNPO団体や市民団体が着実に実績を蓄積しており、両国のNPOが交流することによって、共同でダブルケアへの対応策を考えることが重要。

ダブルケア研究

日本学術振興会 科学研究費（基盤B）「東アジアにおける介護と育児のダブルケア負担に関するケアレジーム比較分析」（研究課題番号24310192、2012年度～2014年度）、横浜国立大学経済学部アジア経済社会研究センターの研究プロジェクト

【研究メンバー】

- **相馬直子**：横浜国立大学准教授
- **山下順子**：英国ブリストル大学専任講師
- **陳国康**（Raymond K.H. CHAN），香港市立大学教授、香港
- **宋多永**（Dayoung SONG），仁川大学校教授、韓国
- **王永慈**（Kate Yeong-Tsyr WANG），国立台湾師範大学教授、台湾

【調査研究協力】

- 横浜市政策局、横浜市子ども青少年局子育て支援課、各区地域子育て支援拠点、子育て支援NPO団体、在宅介護支援団体、地域ケアプラザ、社会福祉協議会
- NPO法人マミーズ・サミット全国ネット
- **NPO法人シャーロックホームズ**、NPO法人横浜コミュニティデザインラボ

プロジェクトメンバー

日本代表
子育て支援担当
多文化家庭支援担当
地域コミュニティ担当
子育て支援担当
親・女性参画担当
高齢・包括ケア担当
高齢・包括ケア担当
アドバイザー
アドバイザー
コーディネーター

韓国代表
高齢・生活支援担当
高齢・包括ケア担当
高齢在宅ケア担当
家庭支援担当
子育て支援担当
親参画担当
女性参画担当
コーディネーター

東恵子（NPO法人シャーロックホームズ理事長）
伊藤保子（NPO法人さくらんぼ理事長）
金子美津子（NPO法人まんま理事長）
植木美子（芹が谷コミュニティでとてと代表）
橋本笑穂（NPO法人さくらんぼ職員）
宮島真希子（NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ理事）
菊地真弓（横浜市原宿地域ケアプラザ地域交流コーディネーター）
小薮基司（横浜市すすき野地域ケアプラザ開設準備室室長）
相馬直子（横浜国立大学准教授）
山下順子（英国ブリストル大学講師）
澤木麻利子（NPO法人シャーロックホームズ職員）

Song Dayoung（仁川大学社会福祉学科教授）
BAE, Jung Mee（韓国YWCAケア）
Choi, Yun Hyoung（仁川西区社会福祉館館長）
Hu, Sung Sook（仁川YWCA養老院・在宅ケアセンター長）
Choi, jae Soon（仁川市西区健康家庭支援センター長）
LIM, Eun Ha（仁川YWCAサムサン保育園園長）
Jung, jung Min（仁川親共同保育主任）
Cho, Sun Hee（仁川女性連合会事務局長）
Kim, Jung-yun（ソウル女子大学インストラクター）

プロジェクトスケジュール

- ・日韓チームそれぞれ自国及び相手国のダブルケアについて勉強会を開催
- ・視察場所の選定
- ・韓国チーム日本視察 (2/14～2/16)
- ・日本チーム韓国視察 (6/19～6/21)
- ・シンポジウム@横浜 (10/16)

韓国チーム・日本視察

- 横浜市政策局
- 介護老人福祉施設わかたけ鶴見
- 片倉三枚地域ケアプラザ & 神奈川区の皆さまとの交流
- 横浜生活あんしんセンター & 横浜市社会福祉協議会
- 神奈川ワーカーズコレクティブ連合会
- 地域子育て支援拠点とつとの芽視察 & 戸塚区の皆さまとの交流

横浜市政策局



片倉三枚地域ケアプラザ



介護老人福祉施設わかたけ鶴見



片倉三枚地域ケアプラザ



NHKニュースで紹介されました



横浜生活あんしんセンター & 横浜市社会福祉協議会



神奈川ワーカーズコレクティブ連合会



地域子育て支援拠点「とっとの芽」視察 & 戸塚区の皆さまとの交流



日本チーム・韓国視察

- ・ 仁川大学
- ・ 仁川市女性福祉局
- ・ YWCA療養院・在宅ケアセンター
- ・ 仁川YWCAサムサン保育園
- ・ YWCA女性連合会 ケア労働者の休憩所「トダックトダック」
- ・ ソウル市ソンパ区産後健康増進センター
- ・ YWCA療養院・在宅ケアセンター
- ・ 仁川西区老人福祉館
- ・ 仁川市西区健康家庭・多文化家族支援センター

仁川市女性福祉局



YWCA療養院・在宅ケアセンター



仁川YWCAサムサン保育園



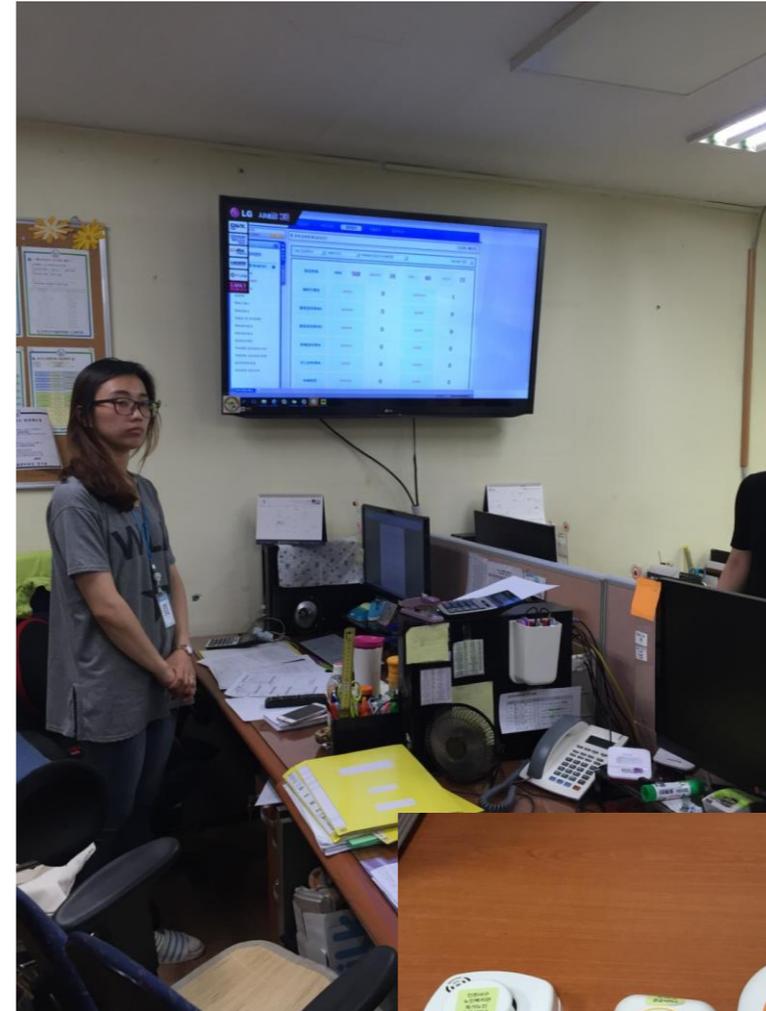
YWCA女性連合会ケア労働者の休憩所 「トダックトダック」 & 女性連合会との会合



ソウル市ソンパ区産後健康増進センター



YWCA療養院在宅ケアセンター



仁川西区老人福祉館

健康家庭・多文化家族支援センター



ダブルケアシンポジウム 日韓の現場から考えるダブルケア支援の課題

2016年10月16日（日）横浜YWCAにて開催

ダブルケアシンポジウム

日韓の現場から考えるダブルケア支援の課題
～日本・韓国におけるダブルケアの支援実践者の学び合いを通して～

参加費 無料

10月16日(日) 13:00～17:00 **横浜YWCA 3F ホール**
(横浜市中区山下町225番地)

子育てや介護などの福祉関係者、行政関係者、地域活動に関心している方、ダブルケアに関心のある方
※ダブルケア当事者の方で、お申し込みの際に事前参加とさせていただきます。

第1部 日韓プロジェクトメンバーから、日韓交流の学び合いの報告
講師：横浜国立大学 船橋 希子、山口大学 ソン・ダヨン

第2部 現場から考えるダブルケア支援（グループワーク）
講師：日韓チームメンバー

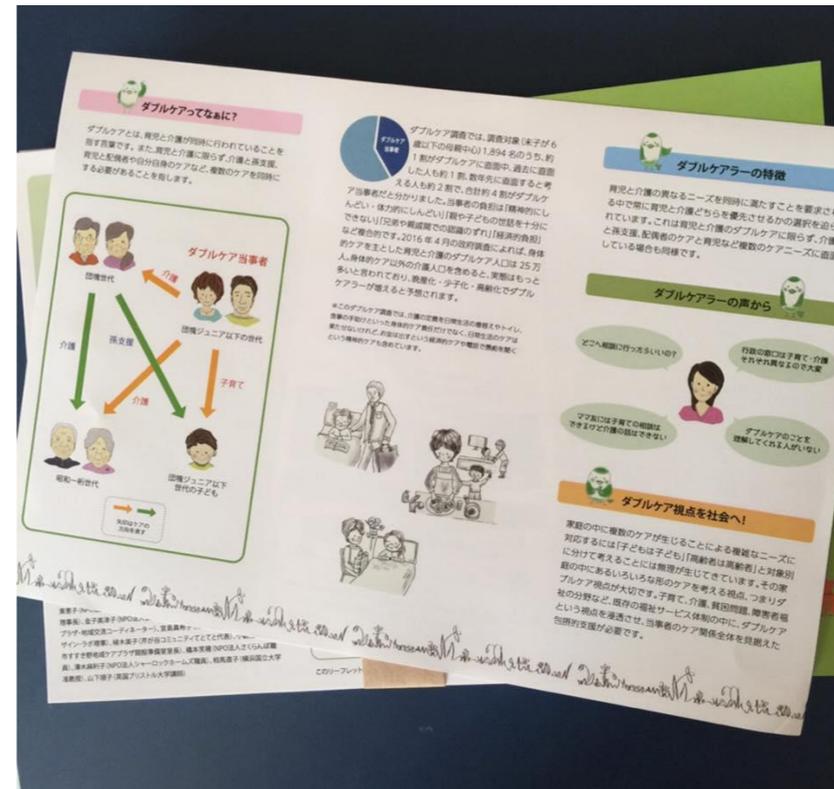
お申し込み  アクセス

主催：お問い合わせ NPO法人シャロックホームズ
TEL ☎ 045-334-9333 (平日10:00～17:00) MAIL ✉ info@sharlock.jp



成果物

ダブルケア周知のためのツール ①リーフレット



ダブルケア周知のためのツール ②インターネット動画



Youtubeにて公開(日本語版・韓国語版)
<https://www.youtube.com/watch?v=TkeVJAuqRjg>

日韓学び合いから生まれたダブルケア支援

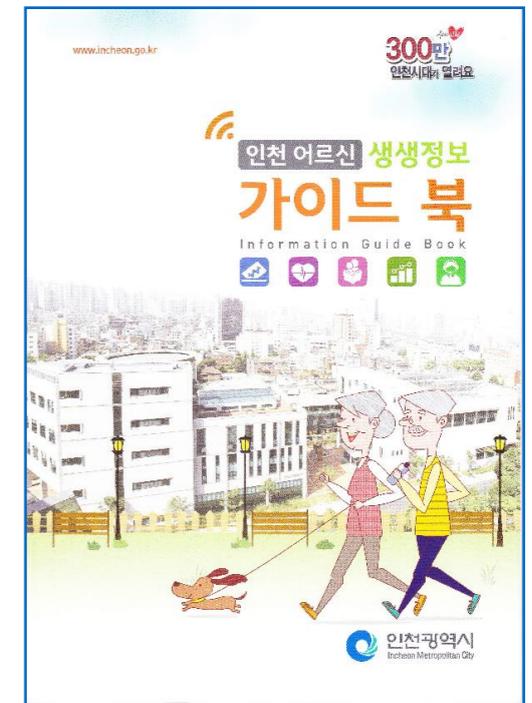
【日本チーム】

- ・ 視察報告を各所で開催（地域ケアプラザ、子育て支援者会議等）
- ・ ダブルケア支援に特化した法人を設立
（一般社団法人ダブルケアサポート）
- ・ 上記法人HPでダブルケア関連情報を発信
- ・ 厚生労働省発行の平成28年度厚生労働白書にてダブルケア問題が取り上げられる⇒ダブルケアが国政課題に。
- ・ ダブルケアの観点からのデイケアサービスの見直しについて「一億総活躍推進本部女性活躍・子育て・幼児教育PT」会議にて韓国視察の事例を元に説明

日韓学び合いから生まれたダブルケア支援

【韓国チーム】

- YWCA全国連合会にてダブルケアに合わせた統合サービス体系を作る必要があることを議論→来年度の事業に反映
- 仁川広域市の予算事業として「よいケアのための統合案研究」を仁川市へ提案。
- 日本視察時に見た福祉ガイドを参考に、高齢者情報ガイドブックを仁川市で初めて作成。



学び合いで得たものが実践者の現場に早速活かされている。

日韓学び合いの継続

毎年2月14日をダブルケア記念日として

Skype等で日本・韓国それぞれにおけるダブルケア支援についての情報交換をしていきます。

